▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲□
「しまかぜー食育アイランド通信ー」
6 /9 / 10
204 号

農林水産省九州農政局 消費・安全部 消費生活課

- 【1】 九州農政局からのお知らせ
- 〇食育の推進に関する令和7年度予算概算要求資料を公表しました!
- ○こども食堂・こども宅食への政府備蓄米の無償交付について
- ○令和5年度食料自給率・食料自給力指標について
- 〇あなたのサステナブルな取組を国内外に発信しませんか?
 - ~「サステナアワード 2024」募集開始~
- ○【参加者募集】食育イベント全国キャラバンの開催について
- ○9月19日(木)食育の日のアイランド九州ランチを食べにきなっせ!
- ○「みどりの食料システム戦略」について
- ○九州農政局「消費者の部屋」特別展示について
- 【2】九州農政局公式 Instagram について
- 【3】編集部からのお知らせ
- ○「九州の食育のひろば」に関する情報提供のお願い

【1】 九州農政局からのお知らせ

○ 食育の推進に関する令和7年度予算概算要求資料を公表しました!

第4次食育推進基本計画に掲げられている目標達成に向けて、令和7年度予算概算要求として以下の事業の予算を要求しました。

1 食育活動の全国展開事業

第4次食育推進基本計画に基づき、食育推進全国大会の開催、食育活動表彰、食育に関する調査等のほか、全国食育推進ネットワークの改組・拡充を行うことにより、食育の全国展開を図ります。加えて、次期食育推進基本計画の作成・実施に向けた調査・普及啓発を通じて、更なる食育の推進に取り組みます。

2 地域での食育の推進

第4次食育推進基本計画に掲げられた目標達成に向けて、地域の関係者等が連携して取り組む食育活動を引き続き推進します。その際、農林漁業体験機会の提供に加え、産直活動等の様々なチャンネルを通じて生産者と消費者との交流を推進する取組を持続的に展開するための環境整備を新たに支援対象とします。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/torikumi.html

○ こども食堂・こども宅食への政府備蓄米の無償交付について

農林水産省では食育の一環として、こども食堂・こども宅食への政府備蓄米の無償交付を行っています。このことについて、本制度をさらに利用しやすくし、食品アクセスの向上を図る観点から、(1)各地域拠点における交付申請窓口の開設、(2)交付申請の受付期間の通年化の2つの運用改善を令和6年9月2日(月)から実施しています。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/b_taisaku/240830.html

○ 令和5年度食料自給率・食料自給力指標について

農林水産省は、令和5年度食料自給率及び食料自給力指標について公表しました。

食料自給率とは、国内の食料供給に対する食料の国内生産の割合を示す指標です。我が国の食料の国内生産及び消費の動向を把握するため、毎年公表しています。

食料自給力指標とは、国内生産のみでどれだけの食料を最大限生産することが可能かを試算した指標です。我が国の食料の潜在生産能力の動向を把握するため、平成 27 年から公表しています。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/240808.html

○ あなたのサステナブルな取組を国内外に発信しませんか?

~「サステナアワード 2024」募集開始~

農林水産省は、食料・農林水産業の生産性向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」を推進しています。

その一環で、消費者庁、環境省と連携し、「あふの環(わ)2030 プロジェクト」を実施しています。本プロジェクトにおいて、食や農林水産業に関わるサステナブルな取組動画を表彰する「サステナアワード 2024」の募集を開始しました。

特に優れた作品には、農林水産大臣賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞及び AgVenture Lab 賞を授与します。

募集期間:令和6年8月6日(火)~11月15日(金)

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/240806.html

○ 【参加者募集】食育イベント全国キャラバンの開催について

農林水産省は、全国各農政局等管内(全国9か所)において、全国の食育実践者を対象として、食育に関する各地域の特色や最新の知見を共有することを目的に食育イベント全国 キャラバンを実施しています。

今回は、以下の3農政局のイベントを紹介します。

▷中国四国農政局管内9月25日(水)

YouTube & Instagram であなたの"好き"を発信しよう! ~今すぐ実践できるデジタル 食育のコツ~について

詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/240820.html

▷東北農政局管内9月29日(日)

環境にやさしい農業を Z 世代が学ぶ! サスティナ東北食育交流会」の開催について 詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/tohoku/press/syouan/syouhiseikatsu/240829.html

▷東海農政局管内 10 月 10 日 (木)

「東海食育セミナー『MOTTAINAI』から始める笑顔あふれる共食!」の開催について 詳細はこちらをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/tokai/press/seikatsu/240829.html

九州農政局では、令和6年12月5日(木)に、熊本県立大学学生食堂及び学内教室において、~有機をもっと知って・食べて・考えて!サスティナ九州食育セミナー~を行う予定としています。多くの参加者をお待ちしています。

○ 9月19日(木)食育の日のアイランド九州ランチを食べにきなっせ

熊本地方合同庁舎 B 棟食堂(熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号)において、9月 19 日 (木)の食育の日に第 3 弾のアイランド九州ランチを提供させていただきます。今回は鹿児島と熊本コラボ編として「鶏飯(けいはん)とさくらメンチカツ」です。

鶏飯(けいはん)は、鹿児島県奄美地域を代表する郷土料理で、鹿児島県内では給食のメニューにもなっています。夏バテで食欲がなくても、さらさらっと食べられて、鶏ガラのスープでしっかり栄養が取れます。

また今回は、馬肉のメンチカツが付いています。馬肉は、さくら肉ともいわれており、栄養価については、低カロリー・低脂肪のわりに、タンパク質やカルシウム・鉄分・ビタミンなど、多くの栄養素が含まれています。疲労回復や美肌効果があるといわれています。

アイランド九州ランチの「鶏飯(けいはん)とさくらメンチカツ」は、価格780円で、 100食限定となっていますので、ぜひお早めにお越しください。

○ 「みどりの食料システム戦略」について

農林水産省は、SDGs や環境を重視する国内外の動きが加速していくと見込まれる中、持続可能な食料システムを構築するため、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しています。

また、8月30日に「令和7年度みどりの食料システム戦略推進総合対策の概算要求の概要」を公表しました。

※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。

【みどりの食料システム戦略】

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html

【環境負荷低減の「見える化」】

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/mieruka.html

【令和7年度みどりの食料システム戦略推進総合対策の概算要求の概要】

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/midori_kouhukin/R7_midori_kouhukin.html

〇 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及 啓発を行っています。9月は、以下のテーマに関する特別展示を行います。 【展示期間】

〇9月2日(月)~9月13日(金)

〈テーマ〉日本農林規格(JAS)のご紹介

〈展示内容〉日本農林規格(略称:JAS)とはどのようなものか、パネルやビデオでご紹介します。

○9月17日(火)~9月27日(金)

〈テーマ〉木材利用促進月間~10月8日は「十と八」で「木」の日~

〈展示内容〉木材利用が地球温暖化の防止につながることを説明したパネル、木材の利用方法の一つである直交集成材(CLT)のパネル及び木製品の見本を展示します。

【展示場所】

- ・熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 消費者の部屋(熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号)
- ・フードパル熊本「熊本市食品交流会館」(熊本市北区貢町 581-2)

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページ「消費者の部屋」をご覧ください http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syouhisya/syouhisya.html

【2】九州農政局公式 Instagram について

〇 チャレンジチームが魅力ある情報を発信中

九州農政局に勤務する若手職員(チャレンジチーム)が、農業全般にわたり実際に見たこと・聞いたこと・体験したことを中心に、魅力ある情報をお届けしています。

是非、「フォロー&いいね」をよろしくお願いします。

※詳しくは、以下の URL をご覧ください。

https://www.instagram.com/maff_kyushu/



【3】編集部からのお知らせ

○ 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベント、親子料理講座、伝統料理講座、農林漁業体験講座、見学可能な食品工場・市場等についてご紹介させていただいていますので、是非、参加風景や感想、今後のイベント情報など、あわせて情報のご提供をお待ちしています。

また、「食の体験・食育マップ(全県)」では、ネットワーク「食育アイランド九州」参加者の方々の情報発信を行っていますが、掲載内容について、今後、刷新していく予定です。ご協力のほどよろしくお願いします。「食の体験・食育マップ(全県)」について、ご要望等ございましたら、下記の九州農政局「しまかぜー食育アイランド通信―」の問い合わせ先、または、E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp までお知らせいただきますようお願いいたします。

※詳しくは、以下の URL から九州農政局のホームページをご覧ください。 http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/hiroba.html

【編集後記】

朝夕少しずつ秋の気配を感じる季節になりました。9月初旬の早朝、大空に「いわし雲(うろこ雲)」を見つけました。この雲が見られると鰯の群れがやってくるとも言われています。

鰯は、栄養価が高く近年「身体に良い油」として注目を集めている不飽和脂肪酸が含まれています。鰯と生姜は相性が良く、千切りにしたたっぷりの生姜で煮付けた生姜煮はおいしいですね。私も早速、食してみようと思います。



九州農政局「しまかぜ-食育アイランド通信-」の問合せ先

窓口・問合せ先:九州農政局消費・安全部消費生活課

住所:熊本市西区春日2丁目10番1号(熊本地方合同庁舎A棟)

電話:096-300-6354

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、以下の E-mail アドレスまでお知らせください。

E-mail s-island-kyushu@maff.go.jp